



岡山大学名誉教授

日浦運治博士近影

日浦運治博士略歴

大正8年7月2日	元朝鮮（韓国）慶尚北道慶州郡安康里にて出生 （本籍 高知県吾川郡吾川村濃溜17の2番地）
昭和18年9月	東京農業大学農学部農学科卒業
昭和18年10月	財団法人大原農業研究所助手
昭和23年5月	同上 研究員補
昭和26年4月	岡山大学農学部付属大原農業研究所助教授
昭和28年4月	岡山大学農業生物研究所助教授
昭和34年4月	九州大学より農学博士の学位を授与
昭和35年4月	日本育種学会賞（オオムギのうどんこ病抵抗性に関する研究）
昭和35年10月—36年10月	ロックフェラー財団の Research Fellow としてミネソタ大学に留学
昭和36年2月	岡山大学農業生物研究所教授
昭和38年9月	東北大学農学研究所講師
昭和45年4月	岡山大学大学院農学研究科担当
昭和48年4月—49年3月	東北大学農学研究所講師
昭和48年9月	第2回国際植物病理学会招待講演（於ミネソタ大学）
昭和50年11月—51年3月	鳥取大学農学部講師
昭和52年5月—53年3月	名古屋大学農学部講師
昭和54年6月	日本植物病理学会賞（イネ科植物うどんこ病菌の病理遺伝学的研究）
昭和55年4月—57年3月	岡山大学附属図書館農業生物研究所分館長
昭和55年4月	岡山大学30年史編纂委員会委員
昭和56年8月	第13回国際植物学会招待講演（於シドニー大学）
昭和57年10月—59年11月	日本植物病理学会関西部会長
昭和57年12月—59年3月	岡山大学農業生物研究所長
昭和57年12月—59年3月	岡山大学評議員
昭和60年3月31日	岡山大学教授停年退職
昭和60年4月1日	岡山大学名誉教授

日浦運治博士研究論文および著書目録

I. 研究論文

1. 貯蔵甘藷を侵害する病害の種類鑑別 (西門義一, 中山隆夫と共著). 農及園 21 (3): 105-106 (1946).
2. 甘藷の貯蔵腐敗防止に関する研究 第1報 貯蔵甘藷を侵害する病害の種類に就いて(概報)其一 (西門義一, 中山隆夫と共著). 農学研究 37 (1): 18-19 (1947).
3. 甘藷の貯蔵腐敗防止に関する研究 其の一 (西門義一, 中山隆夫と共著). 農学綜報 2: 1-34 (1947).
4. 甘藷の黒星病防除に関する研究 (西門義一, 生田豊と共著). 農学研究 37 (2): 54-56 (1947).
5. 甘藷の貯蔵腐敗防止に関する研究 第2報 貯蔵甘藷の主要病原菌に及ぼす温度の影響に就いて (西門義一, 中山隆夫と共著). 農学綜報 2: 35-51 (1947).
6. 病害予防用薬剤の効果の研究 第5報 稲苗に於ける稲イモチ病に対する予防効果の検定 (西門義一と共著). 農学研究 38 (2): 51-56 (1949).
7. 病害予防用薬剤の効果の研究 第6報 稲の胡麻葉枯病, 甘藷の黒星病及び大麦の白渋病に対する予防効果並びに稲熱病に対する効果との比較 (西門義一と共著). 農学研究 38 (3): 92-98 (1949).
8. 大麦品種の耐病性に関する研究 第1報 白渋病に対する抵抗性の品種間差異 (西門義一, 高橋隆平と共著). 農学研究 38 (4): 141-151 (1949).
9. 病害予防用薬剤の効果の研究 第7報 スライドによる粉剤の効果検定 (西門義一と共著). 農学研究 39 (1): 13-16 (1950).
10. チシャの新病害, 灰斑病 (西門義一と共著). 農学研究 39 (1): 40 (1950).
11. 稲の小粒菌核病菌 *Helminthosporium sigmoideum* Cavara の寄主体侵入時期に就いて (西門義一, 中山隆夫と共著). 農学研究 39 (2): 75-76 (1950).
12. 貯蔵甘藷を侵害する *Macrophoma edulis* D'Almeida 菌に就いて (西門義一と共著). 農学研究 39 (3): 117-120 (1950).
13. Studies on the disease resistance in barley I. Varietal differences in resistance to powdery mildew *Erysiphe graminis* DC. f. *hordei* Marchal (with Y. Nishikado and R. Takahashi) Ber. Ohara Inst. landw. Forsch. 9 (4): 411-423 (1951).
14. 大麦品種の耐病性に関する研究 第2報 白渋病菌 *Erysiphe graminis hordei* Marchal の生理品種に就いて (部田英雄と共著). 農学研究 40 (2): 89-95 (1952 a).
15. 大麦品種の耐病性に関する研究 第3報 白渋病菌 *Erysiphe graminis hordei* Marchal の生理品種 I に対する抵抗性の遺伝 (部田英雄と共著). 農学研究 40 (2): 96-102 (1952 b).

16. オオムギ品種の耐病性に関する研究 第4報 1952年に採集されたオオムギ白渋病菌の生理品種及びそれ等の地理的分布 (部田英雄と共著). 農学研究 40(3): 127-130 (1952c).
17. オオムギの耐病性に関する研究 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (予報) (部田英雄と共著) 農学研究 41(2): 59-68 (1953).
18. Studies on the disease-resistance in barley II. Physiologic races of *Erysiphe graminis hordei* in Japan (with H. Heta) Ber. Ohara Inst. landw. Forsch. 10(1): 17-28 (1953).
19. オオムギの耐病性に関する研究 第5報 1953年に採集されたウドノコ病菌の生理品種および10生理品種に対する抵抗性の品種間差異 (部田英雄と共著) 農学研究 41(4): 145-156 (1954a).
20. オオムギの耐病性に関する研究 第6報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (1) (部田英雄と共著) 農学研究 42(2): 67-78 (1954b).
21. Studies on the disease-resistance in barley III. Further studies on the physiologic races of *Erysiphe graminis hordei* in Japan (with H. Heta) Ber. Ohara Inst. landw. Biol. 10(3): 135-156 (1955).
22. オオムギの耐病性に関する研究 第7報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (2) (部田英雄, 赤堀嗣雄と共著). 農学研究 44(1): 1-10 (1956a).
23. オオムギの耐病性に関する研究 第8報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (3) (部田英雄, 赤堀嗣雄と共著). 農学研究 44(1): 11-33 (1956b).
24. オオムギの耐病性に関する研究 第9報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (4) (部田英雄と共著). 農学研究 44(2): 65-80 (1956c).
25. オオムギの耐病性に関する研究 第10報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (5) (部田英雄と共著). 農学研究 44(3): 127-140 (1956d).
26. オオムギの耐病性に関する研究 第11報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子について (6) (部田英雄と共著). 農学研究 44(4): 161-187 (1957a).
27. 抵抗性遺伝子 MI₉ (Colsess) についての補遺 (部田英雄と共著). 農学研究 44(4): 188-191 (1957b).
28. オオムギの耐病性に関する研究 第12報 ウドノコ病に対する抵抗性遺伝子の連鎖 (部田英雄と共著). 農学研究 45(1): 14-48 (1957c).
29. オオムギのウドノコ病に対する抵抗性品種について (部田英雄と共著). 農学研究 47(1, 2): 72-83 (1959).
30. ウドノコ病菌の race の病原性と品種の抵抗性. 植物防疫 14(12): 517-521 (1960).
31. Studies on the disease-resistance in barley IV. Genetics of the resistance to powdery mildew. Ber. Ohara Inst. landw. Biol. 11(3): 235-300 (1960).
32. オオムギウドノコ病菌の Heterothallism 病原性の変異に関する研究 I (部田英雄, 津島孝宏と共著). 農学研究 48(2): 49-54 (1961a).
33. オオムギのウドノコ病菌における交雑による病原性の変異 病原性の変異に関する研究 II (部田英雄, 津島孝宏と共著). 農学研究 48(3): 107-115 (1961b).

34. 赤かび病に対する抵抗性の品種間差異 オオムギの耐病性に関する研究 第13報 (部田英雄と共著). 農学研究 49(4): 177-187 (1962).
35. Hybridization between varieties of *Erysiphe graminis*. *Phytopathology* 52(7): 664-666 (1962).
36. 人工接種による赤かび病抵抗性の検定 オオムギの耐病性に関する研究 第14報 (部田英雄と共著). 農学研究 50(3): 133-138 (1964).
37. Genetics of host-parasite interaction in barley mildew. *Ber. Ohara Inst. landw. Biol.* 12(2): 121-129 (1964).
38. Pathogenicity of the haploid progeny cultures from crosses between cultures of *Erysiphe graminis* f. sp. *tritici* and *Erysiphe graminis* f. sp. *agropyri* (Preliminary note). *Ber. Ohara Inst. landw. Biol.* 12(2): 131-132 (1964).
39. *Erysiphe graminis* DC. の formae speciales 間の和合性および formae speciales 間交雑により形成された子のう胞子の寄生力. 農学研究 51(1・2): 67-74 (1965).
40. *Erysiphe graminis* f. sp. *tritici* × *Erysiphe graminis* f. sp. *agropyri* 雑種のコムギ品種に対する病原性 (部田英雄と共著). 坂本教授還歴記念論文集: 199-204 (1968).
41. ネパール産大麦系統および大麦品種“トルコ 290”のうどんこ病に対する抵抗性遺伝子 (河龍雄, 部田英雄と共著). 農学研究 53(1・2): 91-98 (1969).
42. Pathogenicity of the haploid progeny cultures from a cross of *Erysiphe graminis* f. sp. *tritici* by *Erysiphe graminis* f. sp. *agropyri* on four wheat varieties. *Ber. Ohara Inst. landw. Biol.* 14(4): 203-209 (1969).
43. コムギのカモジグサうどんこ病菌に対する抵抗性の仕組 (部田英雄と共著). 平塚直秀博士古稀記念論文集 *Tottori Mycol. Inst.* 10: 505-510 (1973).
44. *Erysiphe graminis* の formae speciales とそれらの宿主との相互関係の遺伝 (部田英雄と共著). 農学研究 56(4): 239-247 (1977).
45. イネ科植物うどんこ病菌の病理遺伝学的研究 日植病報 45(4): 424-426 (1979).
46. *Erysiphe graminis* f. sp. *agropyri* の小麦に対する非病原性の遺伝 (那須英夫と共著). 農学研究 61: 69-80 (1986)
47. オオムギのうどんこ病に対する抵抗性の量的評価 (野田千代一と共著). 農学研究 61: 81-92 (1986)

II. 著 書

1. 病害抵抗性. 植物遺伝学 III 生理形質と量的形質 (木原均監修, 高橋隆平編集): 235-265, 裳華房, 東京 (1976).
2. Genetic basis of formae speciales in *Erysiphe graminis* DC. *In* The Powdery Mildew (D. M. Spencer Ed.): 101-128, Academic Press Inc. London (1978).